

障害者ワークフェア 2010 の概要

1 開催趣旨・目的

障害者ワークフェアは、障害者の雇用の促進と安定を図るために、障害者の雇用に関わる展示、実演及び作業体験など複合的なイベントを開催することで、事業主を始めとする国民一般の障害者の雇用、能力開発に関する理解と認識を深めることを目的とする。

2 主催 独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構、神奈川県

3 共催 社団法人全国重度障害者雇用事業所協会

4 後援 厚生労働省、内閣府、文部科学省

5 会場及び日程

アビリンピック会場である横浜アリーナを主会場として開催する。併せてサテライト会場を設置する。

(1) 主会場 横浜アリーナ（横浜市）

平成 22 年 10 月 15 日（金） 13:00～17:00

10 月 16 日（土） 9:00～17:00

(2) サテライト会場 ららぽーと横浜（横浜市）

平成 22 年 10 月 9 日（土）～平成 22 年 10 月 16 日（土）

6 内容

(1) 主会場 横浜アリーナ

- ① 障害者雇用事業所による展示・体験・実演・即売
- ② 障害者就労支援機器、生活福祉機器、福祉車両の展示・体験
- ③ 重度障害者多数雇用事業所による展示・実演・即売
- ④ 障害者職業能力開発施設等の紹介・展示等
- ⑤ 福祉施設、特別支援学校等による展示・体験・実演・即売
- ⑥ 特設ステージでのイベント
- ⑦ その他
 - ・職場改善好事例、特例子会社の紹介
 - ・アビリンピック競技種目の技能の体験
 - ・障害者雇用支援月間ポスター入賞作品展
 - ・独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構、神奈川県によるパネル等の展示

(2) サテライト会場 ららぽーと横浜

- ① 絵画の創作活動をしている障害者の絵画作品の展示
- ② 独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構、神奈川県によるパネル等の展示
- ③ アビリンピック・障害者ワークフェアの開催通知・広報等